

2014 年 2 月 14 日

特殊な Mifare TypeA へのアクセス対応

カシオ計算機株式会社

営業本部 戦略統轄部

システム戦略部 ソリューション推進室

1 追加機能の説明と使用方法

- ・特殊な TypeA へのアクセスについて

NFC ドライバは下記のカードパラメータに応じて、NFCExchangeData で使用する送受信のデータ書式を自動的に切り替えます。

NFCGetCardResponse で取得できる SAK	使用するデータ書式
0x08, 0x18, 0x00, 0x88, 0x38	Mifare
上記以外	TypeA

そのため、NFCGetCardResponse 関数で取得した SAK が、カードの種類と一致しない場合、通信に失敗してしまいます。このような場合は、下記のレジストリに対し、TypeA カードの SAK と、使用するデータ書式を指定してください。レジストリを変更し、本体をリセットするとレジストリの指定内容がドライバに反映されます。

[HKEY_LOCAL_MACHINE¥Drivers¥CASIO¥NFC¥SAK¥XX]

(XX は SAK の値を 16 進数で指定)

キー名	使用するデータ書式
CommandSet	sz:"Mifare" (Mifare 書式) sz:"TypeA" (TypeA 書式)

例 1) SAK=0x38 に対し、TypeA 書式を使用する場合

HKEY_LOCAL_MACHINE ¥Drivers¥CASIO¥NFC¥SAK¥38

CommandSet="TypeA"

例 2) SAK=0x28 に対し、Mifare 書式を使用する場合

HKEY_LOCAL_MACHINE ¥Drivers¥CASIO¥NFC¥SAK¥28

CommandSet="Mifare"

2 注意事項

特になし。

3 制約事項

- ・「NFCClose 直後に NFCOpen を行うとエラーになることがある」という問題に対し、NFCOpen 時に 100ms ウェイトを入れて回避するという対策を講じています。但し、根本原因を特定及び、解決できていないため、万が一エラーが発生した場合は、再度 NFCOpen を行ってください。